

全員成長

6月10日から13日までの間、職場体験学習を実施しました。各事業所の方から丁寧なご指導を頂き、生徒たちは貴重な時間を過ごすことができました。

体験期間中に生徒の様子を見に行くと、商品の陳列や料理の盛りつけ、お客様への対応、園児の世話などに生き生きと取り組む様子が見られました。各事業所の方からは「自分から積極的に働いてくれます」「周りを見ながら考えて動いてくれます」などの言葉を頂くとともに、普段の学校生活では知り得ない生徒たちの一面を我々も垣間見ることができ、感激しました。体験後に生徒が書いた振り返りには「働くことの大変さに気づいた」「私の親もこんな大変な仕事をして私を育ててくれているんだ」「勉強を続けて、また幼い子どもと関わる仕事をしたい」などの記述が見られ、有意義な時間が過ごせたことがうかがわれました。今回の体験を契機として、生徒たちが自分の生き方や将来のことをより深く考えるようになって欲しいと思います。

保護者の皆様にも、事業所への行き方の確認や弁当の準備などをしていただきました。本校の教育活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございました。お子様が将来の夢や目標をもち、その実現に向かって努力できるよう、今後ともご家庭で語り合う時間をとっていただければ幸いです。

7月の予定(変更になる場合もあります)

日	曜	予 定	部活	下校完了	日	曜	予 定	部活	下校完了
1	火	【45分授業】 部 ~16:35	○	15:15 16:50	11	金	【45分授業】保護者会	△	13:15 14:50
2	水	有志発表募集開始(~9/25) 昼説明会 部 ~17:20	○	16:00 17:35	12	土	支所予選予備日		
3	木	①②団交流 木563412	×	16:00	13	日	支所予選予備日		
4	金		○	16:00 17:35	14	月	【45分授業】	×	14:20
5	土	支所予選			15	火		○	16:00 17:35
6	日	支所予選			16	水		○	16:00 17:35
7	月	きたタイム (二者択一)	×	14:55	17	木	【45分授業】給食終了	×	15:15
8	火	【45分授業】保護者会	△	13:15 14:50	18	金	終業式8:45~9:10 清9:10~9:35 学9:40~10:30 テスト範囲発表	△	10:50
9	水	【45分授業】保護者会 水12火56	△	13:15 14:50			大会のある部活のみ		
10	木	【45分授業】保護者会 木12金56	×	13:15					

●tetoruでの遅刻・欠席連絡について●

日々、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平日の欠席連絡については、令和5年度より、欠席連絡アプリ「tetoru（テトル）」を活用し、ご連絡をいただいております。しかし、休日の部活動等の連絡には対応していませんでした。そこで、以下のように対応させていただきたいと思います。ご理解、ご協力をお願いいたします。

《tetoruでの欠席連絡について》

平日 当日朝8時15分までに欠席連絡を入力してください。

※8時15分以降は、学校へ電話でご連絡ください。（TEL:0566-75-3525）

※8時15分の時点で未入力の場合は、確認の連絡をさせていただく場合があります。

休日 部活動開始時刻前に欠席連絡を入力してください。

※休日のため、電話での対応ができない場合があります。tetoruの活用にご協力ください。



～職場体験学習を終えて～



1組 私の体験先の保育園では、同じ年齢の中でも、明るくて飛びついてきてくれる子や、一人でお絵描きをしている子など、いろいろな性格の子がいました。初日は自分から声をかけに行けなかったので、次の日から子どもの気持ちに寄り添って会話をしようと頑張りました。すると、最後には、内気な性格の子が心を開いて、お別れを悲しんでくれました。これからの学校生活でも、今回の体験で学んだことを生かして、いろいろなことに目を向けて、分け隔てなく人と接していけるようにしたいです。	2組 この体験中で大変だったことは、接客です。体験先は薬局だったので、いろいろな人が来て会計のおつりを渡す時の工夫や指定されたお薬を正しい種類や量で処方しなければいけません。少しのミスもないように一つ一つの作業に責任を感じました。また、あいさつや時間を守ることの大切さも学びました。時間を守り、あいさつをしっかりする。日々の生活から意識していきます。
3組 私は、体験を通して責任をもって仕事をする大切さがわかりました。体験先の公民館では、様々な年代の利用者がいて、すべての利用者が気持ちよく、楽しく過ごせるように仕事をするのは大変でした。その中で次の仕事に影響が起これないように、責任をもって行動しました。利用者の方が感謝を伝えてくださった時はもっと頑張ろうと思えました。この貴重な経験を忘れずに生活していきます。	4組 私は体験先の法律事務所で、実際の裁判を傍聴させてもらいました。どれも初めてのことやものばかりで、そこでしか味わえない緊張感や張り詰めた空気を感じました。弁護士、検察官、裁判官、どの仕事も、たくさんの人の人生を左右する決断を行う必要があり、とても責任がある仕事だと思いました。今回の体験を通して、今までよりも法律は身近なものだと思いました。
5組 私は小学校での体験を通して、教師という仕事は勉強を教えるだけではなく、子どもの成長を見守り、相手のことを考えて厳しくしなければいけない仕事だと学びました。授業の時は厳しいけれど、休み時間などでは子どもとフレンドリーに接するといった切り替えができるとよいなと思いました。また、授業中に困っている子へ教える際、その子があまりわかっていなさそうでどんな教え方をしたらわかってくれるのだろうと考え、教えていくうちにわかってくれたときの達成感がすごくありました。	6組 私は、小学校で職場体験をさせていただきました。小さなことでも泣いてしまう子がいて、なぐさめたり、話を聞いたりしました。英語の授業に参加させてもらったときに、アドバイスをしたり、指示が伝わっていない子に伝えたりしたら、「ありがとうございます。」と、お礼を言ってくれた子がたくさんいて、私も「教えてよかった」と、うれしい気持ちになりました。感謝の大切さを、改めて感じました。国語の授業では、教えることの難しさや楽しさを学ぶことができました。この経験を、将来に生かしていきたいです。
7組 体験の内容は、清掃をたくさん行いました。家事で行うようなことも多々あり、両親のありがたみや偉大さを改めて感じることができました。何度も清掃活動をしているうちに、どうしたら汚れが落ちるか一番よい方法を見つけることができました。 また、職場体験を通して「お客様のために」という心づかいが大切だと知りました。日常生活でも相手のため、誰かのためにという気持ちを忘れずに行動していきたいです。	